

1 令和2年度 入学生教育課程表

(1) アグリビジネス科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年			2 年			3 年			計
			1	2	3	1	2	3	1	2	3	
国語	国語総合	4	3	2								5
	現代文A	2					2					2
地理歴史	世界史A	2		2								2
	地理A	2	2									2
公民	現代社会	2					2					2
数学	数学I	3	2	2								4
	数学A	2					2					2
理科	科学と人間生活	2	2									2
	生物基礎	2		2								2
	理科課題研究	1						2				0~2
保健体育	体育	7~8	2	2			3					7
	保健	2	1	1								2
	〇生涯スポーツ	2						2				0~2
芸術	書道I	2	2									2
	書道II	2						2				0~2
外国語	コミュニケーション英語I	3	3									3
	英語表現I	2					2					2
	英語会話	2		2								2
家庭	生活デザイン	4	2	2								4
農業	農業と環境	3~6	4									4
	課題研究	2~6					2					2
	総合実習	4~8	3	2								5
	農業情報処理	4~6	2	2			2					6
	作物	4~8		2			2					4
	野菜	4~8		2			2					4
	農業経営	4~6		2			2					4
	農業機械	2~6			2	2		2	2			0~4
	食品製造	4~8			2			2				0~4
	〇農業事務	2						2				0~2
	〇教職実践(外)	1~2		0~1			0~1					0~2
	〇家畜飼育	2					2					2
	〇農業資材管理	2						2				0~2
	〇土壌環境講座	2							2			0~2
〇情報技術活用	2							2			0~2	
家庭	生活と福祉	2~6							2			0~2
	フードデザイン	2~8						2				0~2
英語	異文化理解	2							2			0~2
各学科に共通する各教科・科目の計			19		15			11~15				45~49
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			9		12~13			14~19				35~41
総合的な探求の時間( )			3~6	1	2			0				3
合 計			29		29~30			29~30				87~89
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1				3
教育課程に係るその他の事項												
卒業までに修得させる単位数			87 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数			〇 1分離している 2 分離していない			
学期の区分			〇 1 3学期制 2 2学期制			学期の区分ごとの単位修得の認定			〇 1実施している 2 実施していない			
1 単位時間の弾力化			〇 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を( )分×( )時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち( )日間で、1日当たり( )分×( )時間で実施]と、[1週のうち( )日間で、1日当たり( )分×( )時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他( )									
学校外における学修の単位認定			〇 1 実施している ( ) 2 実施していない									
総合的な学習の時間の実施方法			〇 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。									
備 考			「社会と情報」は「農業情報処理」により代替 教員養成コースの生徒は、教職実践(外)を選択し時間外で実施 「農業機械」・「食品製造」については2・3年次連続履修									

(2) フードシステム科

教科	科目・標準単位数	学年			計
		1 年	2 年	3 年	
国語	国語総合	4	3	2	5
	現代文A	2		2	2
地理歴史	世界史	2		2	2
	地理	2	2		2
公民	現代社会	2		2	2
数学	数学I	3	2	2	4
	数学A	2		2	2
理科	科学と人間生活	2	2		2
	生物基礎	2		2	2
	理科課題研究	1		2	0~2
保健体育	体育	7~8	2	2	7
	保健	2	1	1	2
	生涯スポーツ	2		2	0~2
芸術	書道I	2	2		2
	書道II	2		2	0~2
外国語	コミュニケーション英語I	3	3		3
	英語表現I	2		2	2
	英語会話	2		2	2
家庭	生活デザイン	4	2	2	4
農業	農業と環境	3~6	3		3
	課題研究	2~6		2	2
	総合実習	4~8	2	2	4
	農業情報処理	4~6	2	2	6
	食品製造	4~8	2	3	4
	食品化学	4~8		3	2
	微生物利用	2~6			2
	食品流通	4~6		2	2
	生物活用	2~5		2	2
	農業事務	2			2
	教職実践(外)	1~2		0~1	0~1
	農業資材管理	2			2
	士幌環境講座	2			2
情報技術活用	2			2	
家庭	生活と福祉	2~6			2
家庭	フードデザイン	2~8		2	0~2
英語	異文化理解	2		2	0~2
各学科に共通する各教科・科目の計		19	15	11~15	45~49
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		9	12~13	14~19	35~41
総合的な探求の時間( )		3~6	1	2	3
合計		29	29~30	29~30	87~89
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3
教育課程に係るその他の事項					
卒業までに修得させる単位数		87 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分		○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位数修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない
1 単位時間の弾力化		○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を( )分×( )時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち( )日間を、1日当たり( )分×( )時間で実施]と、[1週のうち( )日間を、1日当たり( )分×( )時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他( )			
学校外における学修の単位認定		○ 1 実施している ( ) 2 実施していない			
総合的な学習の時間の実施方法		○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備考		「社会と情報」は「農業情報処理」により代替 教員養成コースの生徒は、教職実践(外)を選択し時間外で実施			